

博カル



5月号



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

本館

企画展

おいしい暮らし 会期：5月12日(日)まで

現代の調理器具につながるユニークな器具や花柄家電、近年人気が高まっているガラス製品など昭和40年代前後の台所道具などを展示し、「調理」や「食事」がどのように変わってきたのかを紹介します。



●学芸員による展示解説

日時：5月12日(日) 午後2時～2時30分

場所：郷土博物館本館

申込：不要(当日直接お越しください。)



本館

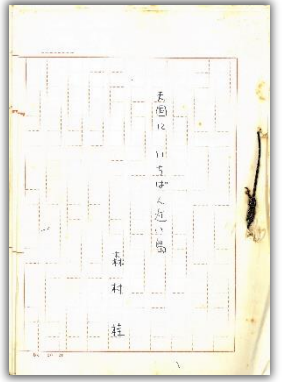
準常設展

杉並文学館 一井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士

特集展示：森村桂と『天国にいちばん近い島』

会期：5月25日(土)から6月30日(日)まで

まだ海外へ行くことが難しかった昭和39年(1964)、当時24歳の森村桂(1940～2004)は単身ニューカレドニアへと旅立ちました。その体験を記した『天国にいちばん近い島』(昭和41年)はベストセラーとなり、昭和59年(1984)には映画化もされ大ヒットしました。今年はその旅から60年という節目にあたり、自筆原稿などを通して、彼女の旅をふり返ります。



「天国にいちばん近い島」自筆原稿

分館

企画展

発掘された弥生時代 会期：5月12日(日)まで

これまで杉並区ではあまり注目されてこなかった弥生時代の生活について、発掘調査の成果で得られた出土資料を展示して紹介します。

●学芸員による展示解説

日時：5月11日(土)

①午後2時～2時30分

②午後3時～3時30分

場所：郷土博物館分館 西棟2階展示室

申込：不要(当日直接お越しください。)



鎌倉橋上遺跡D地点出土遺物(区指定有形文化財)

分館

区民参加型展示

内田秀五郎と町づくり

会期：4月6日(土)から6月2日(日)まで

30歳という若さで井荻村長になった、内田秀五郎による「荻窪まちづくり」の全貌を紹介します。



善福寺池公園内田秀五郎銅像

本館

三つのりんご すぎなみおはなしの会

5月12日(日) 午後1時30分～3時

古民家のイベントです。昔話のおはなし会をお楽しみいただけます。

分館

杉並昔話紙芝居一座「すかい」

5月8日(水)・18(土)

午前10時～10時30分

杉並区内に伝わる昔話を紙芝居でお楽しみいただけます。※雨天中止

本館

年中行事「端午の節供」

4月19日(金)～5月15日(水)

5月5日の端午の節供にあわせ、五月人形などを飾ります。

よろいかぶとを着てみよう

5月5日の午後2時から4時には、よろいかぶとを着て記念撮影ができるイベントを行います。



本館

区指定文化財の妙法寺板絵

「板絵着色老翁奇瑞の図(北溪筆)」(複製)を公開



この板絵は、葛飾北斎の高弟である魚屋北溪(ととやほっけい)の文政4年(1821)の作で、生前の北斎を知る者が描いた肖像画が含まれている極めて貴重な資料です。資料を所蔵している妙法寺では一般公開していないため、これまでなかなか目にすることができなかった資料でしたが、今回板絵の複製を作製し、郷土博物館で公開しました。

本館

すぎなみコレクション 妙法寺と信心



「東都名所 堀之内妙法寺境内」(歌川広重)

江戸時代・明治時代の妙法寺のご利益などについて記されている資料を紹介いたします。

郷土博物館
ホームページ



5

6

本館	特別展示室
	2階ギャラリー
	催し物
分館	東棟1階
	西棟1階
	西棟2階

企画展 「おいしい暮らし」5/12まで	5/12	企画展展示解説	5/25から	準常設展 杉並文学館
パネル展「写真にみる 昭和戦前の杉並」				
5/5	よろいかぶとを着てみよう	5/12	すぎなみおはなしの会 三つのりんご	
5/8	紙芝居	5/18	紙芝居	
企画展 「発掘された弥生時代」 5/12まで	5/11	企画展展示解説		
区民参加型展示「内田秀五郎と町づくり」 棟方志功「荻窪の家」の雪隠観音復元展示(常設)	6/2まで			

本館
杉並区大宮1-20-8 ☎：03-3317-0841 開館時間：午前9時～午後5時 観覧料：100円 (中学生以下や障害者手帳等を提示する方等は無料)
分館
杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内 ☎：03-5347-9801 開館時間：午前9時～午後5時 観覧料：無料
5月の休館日
7・13・16・20・27 (火)(月)(木)(月)(月)